

6 月 17 日 : VN 指数は反落。出来高は増加

VN 指数は 1.56%安の 1,217.30 ポイントで取引を終えた。出来高は前日と比べて大きく増加した。

同指数は前日に 22.70 ポイント上昇していたが、本日は 19.33 ポイント下落した。インフレ懸念やサプライチェーンの混乱を受け、世界市場が軟調だったため、同指数は週間でおよそ 67 ポイント下げた。

ホーチミン市場の売買代金は 17.5%増の 17 兆 3,300 億ドンだった。売買代金は直近 4 営業日で最も大きかった。

VN30 指数は 1.74%安の 1,258.03 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、22 銘柄が下落した。

その中でも SSI 証券は 7%安と昨年 3 月以来の安値を付けた。同銘柄は 7 日続落となった。

さらに銀行株も軍隊商業銀行 (MBB)、TP バンク (TPB)、ヴィエティンバンク (CTG) を含む 8 銘柄が下落した。値下がり率は 3.6%から 6.4%だった。

その一方で、5 銘柄が上昇。主な値上がり銘柄には、マサングループ (MSN) +5.7%、ペトロベトナムガス (GAS) +4.7%が含まれた。

外国人投資家はホアファットグループ (HPG)、VN ダイレクト証券 (VND) を中心に合わせて 3,096 億 8,000 万ドンを買い越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 2.68%安、UPCoM 指数は 2.41%安で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に



帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。